

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	3601
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島都市学園大学			科目開講 キャンパス	宇品キャンパス	
2. 科目名	正式科目名	比較文化論			クラス名	
	副題				配当年次	1年次
	旧科目名				受入学年	
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群
3. 担当教員名	戸谷 敦子					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2019年 4月11日(木)～2019年 7月25日(木) 木曜日 14:40～16:10 ※7/6(土)授業日					
個別開講日	1回目 4/11	2回目 4/18	3回目 4/25	4回目 5/9	5回目 5/16	6回目 5/23
	7回目 6/6	8回目 6/13	9回目 6/20	10回目 6/27	11回目 7/4	12回目 7/6
	13回目 7/11	14回目 7/18	15回目 7/25	16回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 () ② 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 ()		9. 定員超過時の 選考方法	受講理由		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>科目内容</p> <p>本講義は、異文化理解、多文化共生の観点から学習を進めます。グローバル化の進展により、人やものの国境を越えた交流や流通が増え、それにともない文化の違いが際立つ事象も増えています。国際性は海外に赴く人のみならず、「内なる国際化」として国内の職場や地域でも求められる資質であり、外国人児童数の増加する学校現場も例外ではありません。異文化を理解し、自文化を伝え、共生するためにはどのような知識、意識、行動が必要なのかを考え、学んでいきます。</p> <p>授業計画</p> <p>第1回 異文化理解とは何か 第2回 文化とは何か①氷山モデルを使ったグループ討議 第3回 文化とは何か②方言モデルを使ったグループ討議 第4回 グローバル化と日本人Ⅰ：マジョリティとして 第5回 グローバル化と日本人Ⅱ：マイノリティとして 第6回 国内の異文化理解：異文化環境で生きるとは 第7回 国際の異文化理解：多文化環境における相互理解とは 第8回 異文化コミュニケーション：異文化感受性発達モデル、コミュニケーションの3段階 第9回 異文化の警告：ステレオタイプの危険性、文明の衝突論 第10回 異文化との対話：「混成文化」とは 第11回 異文化トレーニング 第12回 自分を知ろう：多様な価値観、ジョハリの窓など 第13回 平和を創る発想術～ガルツング平和理論 第14回 異文化理解、多文化共生に関する文献研究 第15回 まとめ：プレゼンテーション</p>					
11. 試験・評価方法	プレゼン(30%) レポート提出(25%) 授業内でのワークシート(45%)					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否	
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否	